

2023年10月25日
京都水族館

飼育スタッフ館長化プロジェクトの第1弾
「石川薫の水族館～こんなにも至近距離でヒキガエル展～」
～飼育スタッフ監修の展示で愛するヒキガエルの魅力を深く紹介～

京都水族館（所在地：京都市下京区、館長：松本 克彦）は、京都水族館で働く飼育スタッフが期間限定の新設ブースをプロデュースする「飼育スタッフ館長化プロジェクト」を実施しますのでお知らせします。2023年10月27日（金）～2024年1月28日（日）の期間は、第1弾として「石川薫の水族館～こんなにも至近距離でヒキガエル展～」を開催します。



「石川薫の水族館」
メインビジュアル



ヒキガエル展示水槽（イメージ）

本プロジェクトは、京都水族館で働く飼育スタッフが期間限定の新設ブース「小さな水族館」の館長に就任し、いきもの新たな魅力をお客さまにお伝えする企画です。飼育スタッフがブースの展示内容をプロデュースし、自身が愛するいきものの生態や特徴、好きなポイントについて紹介し、いきものの知られざる魅力や観察する楽しさをお伝えします。

本プロジェクトの第1弾として、京都水族館展示飼育チーム所属の石川薫が館長となり、溺愛する「ヒキガエル」を紹介する「石川薫の水族館」を開館します。ヒキガエルをより近く、細部まで観察してほしいという思いから石川館長が制作監修した水槽にて、「アズマヒキガエル」など6匹のヒキガエルの生体を展示します。水槽には2カ所に筒状の観察窓を設け、頭を入れるとヒキガエルの暮らす空間をヒキガエルの目線で360度体感できます。個体によって異なる表情や体色などを至近距離でじっくりと観察し、お楽しみください。また、石川館長がヒキガエルを好きになった経緯、好きなヒキガエルの仕草の紹介パネル、ヒキガエルの生態の特徴を説明するパネルを展示し、ヒキガエルの魅力を余すことなく紹介します。

イベント期間中は、特設ウェブサイトを開設し「石川薫の水族館」の見どころや館長のヒキガエルに対する思いを紹介します。また、アニメーションを使って展示の特徴をコミカルに表現したCM動画をご覧ください。

本プロジェクトは、他の飼育スタッフによる第2弾、第3弾の実施も予定しています。飼育スタッフのいきもの愛がたっぷり詰まった展示で、いきものの知られざる魅力を見つけに、ぜひ京都水族館へお越しください。

以上

<報道関係者からのお問い合わせ先>
京都水族館 企画広報チーム 杉山・藤原
TEL：075-354-3116 MAIL：press-kyoto@orix-aqua.co.jp

「飼育スタッフ館長化プロジェクト」第1弾「石川薫の水族館」概要

当館の飼育スタッフである石川薫（京都水族館 展示飼育チーム）が館内の期間限定ブース「石川薫の水族館」の館長となり、自身が溺愛するいきもの「ヒキガエル」の魅力进行解説します。生体を展示するほか、外見や行動の特徴を水族館の飼育スタッフならではの視点で紹介します。

期 間：2023年10月27日（金）～2024年1月28日（日）
場 所：2階 交流プラザ
料 金：無料 ※別途入場料が必要。

「石川薫の水族館」館長 石川 薫（いしかわ かおる）京都水族館 展示飼育チーム
2021年京都水族館に入社。魚類ユニットに所属し、オオサンショウウオを始めとした淡水のいきものをメインに飼育を担当している。両生類が好きで、現在、自宅で5匹のヒキガエルと一緒に暮らしている。

■「石川薫の水族館～こんなにも至近距離でヒキガエル展～」見どころ

・特別制作した水槽でヒキガエルを生体展示

期間中、「アズマヒキガエル」など6匹のヒキガエルを生体展示します。本展示のため特別に制作した水槽には筒状の観察窓が2カ所あり、頭を入れることでヒキガエルの暮らす空間をヒキガエルの目線で360度体感できます。また、個体によって異なる表情や体色などを至近距離で観察することができます。



ヒキガエル展示水槽（イメージ）

・ヒキガエルの魅力を語る壁面パネルを展示

ヒキガエルの生態や京都で出会えるヒキガエルの種類を紹介するほか、「表情があるんだ」「おしりもちもち」など、館長が伝えたい外見や行動の推しポイントを壁面パネルで紹介します。さらに、館長がヒキガエルを好きになった経緯を年表に沿って紹介します。ヒキガエルを溺愛する石川館長ならではの視点でヒキガエルの知られざる魅力を深くお伝えします。

おしりもちもち



HIKIGAERU
HIP

とにかく、平気な顔して平気な顔で、
歩くときに持ち上げるときの音が、
たぬきにヒキガエルをほじめる音とは
人間の虹膜に似たような音はなく、
うんちも産卵もすべて同じ音で響く。
館長的にはほんのりさながらの音。
愛らしくていつまでも見ていると、
あーい、い。

「壁面パネル」の一部（イメージ）

・特設ウェブサイトを開設

イベントの開催に合わせて「石川薫の水族館」の特設ウェブサイトが登場し、館長からの挨拶や館内の見どころなどを掲載します。また、「石川薫の水族館」のオープンとその魅力を伝えるために制作したCM動画を11月2日（木）よりウェブサイトに公開します。

URL：<https://www.kyoto-aquarium.com/myaquarium/01/>



「石川薫の水族館」ウェブサイト（イメージ）

【施設概要】

施設名称	京都水族館			
英名	KYOTO AQUARIUM			
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：深谷 敏成）			
運營業務受託会社	オリックス水族館株式会社（本店：東京都港区、社長：似内 隆晃）			
館長	松本 克彦（まつもと かつひこ）			
開業日	2012年3月14日（水）			
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1（梅小路公園内）			
営業時間	午前10時00分～午後6時00分 ※一部の土・日・祝日・特定日は午後8時00分まで ※入場受付は閉館の1時間前まで ※日による変更あり。詳細は、 営業カレンダー をご覧ください。 ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合があります。 ※入館には人数制限を設けており、混雑状況により整理券を配布させていただく場合がございます。			
休館日	なし（年中無休）※水族館のメンテナンスや気象状況による臨時休業あり			
公式ウェブサイト	https://www.kyoto-aquarium.com			
料金（税込み）	【個人のお客さま】			
		大人	高校生	中・小学生 幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,400円	1,800円	1,200円 800円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額。			
	年間パスポート	5,300円	4,000円	2,700円 1,800円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。			
	【団体のお客さま】			
	一般団体 (20名以上)	大人 (大学生含む)	高校生	中・小学生 幼児 (3歳以上)
		2,160円	1,620円	1,080円 720円
	学校団体 ※引率の教員の方は無料 (一部上限あり)	大人(大学生・ 保護者含む)	高校生	中・小学生 幼児 (0歳から有料)
	1,800円	1,350円	900円 600円	
※学校の行事としてのご入場に際しての適用				
アクセス	<p><徒歩の方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都」駅中央口より西へ徒歩約15分 ・JR山陰本線「梅小路京都西」駅より東へ徒歩約7分 <p><バスをご利用の方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都」駅より、京都市バスで約8分「七条大宮・京都水族館前」下車、京阪京都交通で約5分「七条大宮・京都水族館前」下車、または西日本JRバスで約5分「七条大宮・京都水族館前」下車、土日祝は「東寺・梅小路エクスプレス」が運行 ・阪急「大宮」駅より、京都市バスで約8分「七条大宮・京都水族館前」 ・阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約16分「七条大宮・京都水族館前」 ・京阪「七条」駅より、京都市バスで約14分「七条大宮・京都水族館前」 ・地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約13分「七条大宮・京都水族館前」 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計3カ所） ・おむつ替えコーナー（計8台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能 			